

第107号

2011年8月1日

発行 社会福祉法人 大阪福祉事業財団
高槻四施設・ふれあい編集委員会
大阪府高槻市塚原1丁目9番1号
高槻温心寮 槻ノ木荘
ひむろこだま保育園 三島の郷

ふれあい

福祉相談

◎保育・子育て
ひむろこだま保育園 (695) 1516
◎おとしより
槻ノ木荘 (694) 0716
◎障害者・生活保護
高槻温心寮 (696) 5922
◎障害者
三島の郷 (688) 0768
お気軽にご相談ください
月～金 (10時～16時)



まずは自慢の弁当に舌鼓

祭の第1部はいつものように給食部自慢の幕の内弁当による会食会。利用者、家族、ボランティアら、それぞれ分かれて食べてもらいうのですが今年40年の記念の年ということで、館内放送でファンファーレを流し「いっせいに乾

創立40周年

第40回 槻ノ木荘祭

槻ノ木荘は今年施設創立40年目を迎えました。ささやかながらこの節目の年を祝い、6月5日(日) 第40回目の槻ノ木荘祭を開催しました。ご家族やボランティア、関係団体の方々、そして旧職員ら、利用者・職員とも合わせて112名が参加しました。

華やかに開幕

まずは踊りクラブによるオープニング、演目は「まりと殿様」。梅雨の曇り空をものともせず、軽やかに華やかに愛らしく踊り上げます。そして主催者・来賓の挨拶の後、過去や現在の槻ノ木荘を写真で紹介する、40周年記念映像を上映しました。視覚障害者の施設において映像を流すことについ

マンドリン合奏に合わせ

その後、いつもお世話になっていた、祭の利用者実行委員会でも議論があったところですが、記念の年に記録を残す意義について話し合い上映に至りました。もちろん画面解説のナレーション付です。上映後は「40年前、あなたは何をしていたか?」の短いトークショー。映像ともども楽しい話に会場に歓声が上がりました。

雨のち晴

現在、国会で進められようとしている「税と社会保障の一体改革」では消費税の引き上げとともに、社会保障制度の改善が予想されます。

この法案は、重複している無駄を省くことを目的としていますが、私たちが求める社会保障制度とは、二重、三重の施策を用意し、利用される方の実情にあわせて制度を選択し組み合わせることで、生活上のリスクを減退させることです。

例えば、障害をお持ちの方で医療と福祉どちらも必要とする方が、どちらかしか利用できないとされる可能性があります。これでは生活に大きな支障を招く恐れがあります。

私たちはサービスが重なり合うことは当然必要と考えます。私たちの生活を安心できるものにするためには、私たち自身が大きな声で発信することが必要です。(数内)



千と千尋の湯屋へ～

田中裕子

(槻ノ木荘)

行ってきました、念願の道後温泉!! 私実はこの日が楽しみでした。移動はバスで、長い間バスに揺られていたため松山城の急な階段を上るのはツラかった。でも上まで行った時は最高でした! 道後温泉ではカラクリ時計、坊っちゃん列車、ちゃっかり足湯にもつかりました。道後温泉本館、旅館の温泉を朝早起きをして3度も入りました! さっぱりできたし、ご馳走もいただいて、リフレッシュできました! また行きたい道後温泉!

ご存知ですか?

「高槻観光ボランティアガイド」

(社) 高槻市観光協会が市内で活躍するボランティア団体と協力し、観光地などを案内する「高槻観光ボランティアガイド」を発足しました。高槻のさまざまな魅力や見どころをガイドしますので、お気軽にご利用下さい。

<申込方法>

案内希望日の2週間前までに、ガイド依頼書を直接またはFAXで、(社) 高槻市観光協会へ

※ 依頼書は同協会、同協会HPで配布
利用料金等その他詳細は、下記の問合せ先まで

問合せ先: (社) 高槻市観光協会
電話 072-683-0081
FAX 072-683-0082
協会ホームページ
<http://www.takatsuki-kankou.org>

Q & A

肺炎球菌・ヒブワクチン

Q 肺炎球菌・ヒブワクチンはなぜ接種したほうがよいのですか?

A 肺炎球菌、ヒブワクチンは保護者の判断に基づいて受ける任意接種です。ヒブ、肺炎球菌

は、髄膜炎や肺炎、菌血症などの重症感染症を引き起こします。なかでも、細菌性髄膜炎は、日本で年間約1000人の子どもがかかっており、その原因の80%をヒブと肺炎球菌が占めています。特に2ヶ月から5歳でかかりやすく、細菌性髄膜炎にかかると、手足のまひや発達の遅れ、難聴、てんかんなどの後遺症が残ると言われています。(ひむろこだま保育園)

告知版

●槻ノ木荘
盆踊り 8月26日
●三島の郷
作品展「遊」
9月7日～9日

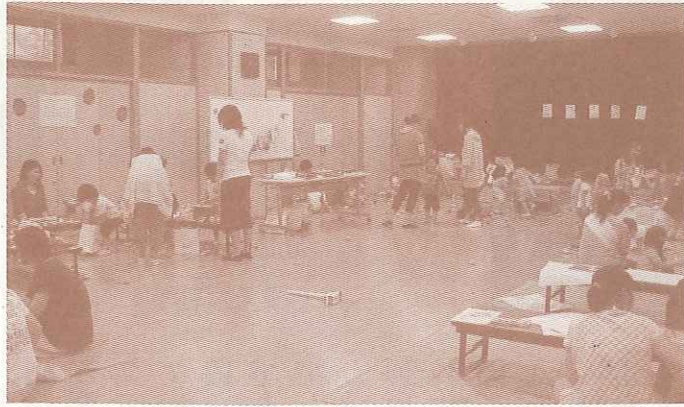
●高槻温心寮
盆踊り
8月24日(水) 18時半



編集後記

梅雨の時期から真夏のような暑さが続いていますね。このような中、関西電力が今月より企業や家庭に15%の節電を要請とのニュースが入っています。節電を実行しながらもこの暑さで熱中症にならない対策を考慮し、快適に夏を過ごせたらと思います。

(川口)



高槻温心寮

高槻温心寮は地域の一員として、地域のみなさんと一緒に「福祉のまちづくり」を行っていききたいと考え、様々な地域福祉活動を行っています。その中で、今回は「ほっとホールの開放」をご紹介します。「ほっとホール」は大体100名の方が入ることができるくらいの大きさで、近隣の団体や個人の方にご利用していただきたく、開放しています。

現在、近隣の子育てサークルの方や自治会の敬老会などのご利用があります。

利用料は無料です。ご興味のある方は、お気軽に高槻温心寮までお問い合わせください。

ひむろこだま保育園

ひむろこだま保育園は、保護者の方や地域の皆さんと手を取り合ってみんなが共に育ち合える保育園でありたいと、一時保育事業・ひろば ひだまり（高槻市地域子育て支援拠点事業ひろば型）・あそぼう会など、地域の子育てセンター的役割を担い、地域子育て支援事業も積極的にを行っています。

今回ご紹介するのは、保育園の近くにある氷室第一公園で行なっている青空保育です。あそびや、エプロンシアター・大型絵本といったおはなしを地域の皆さんと楽しみたいと毎月（8・9月はお休み）行っています。

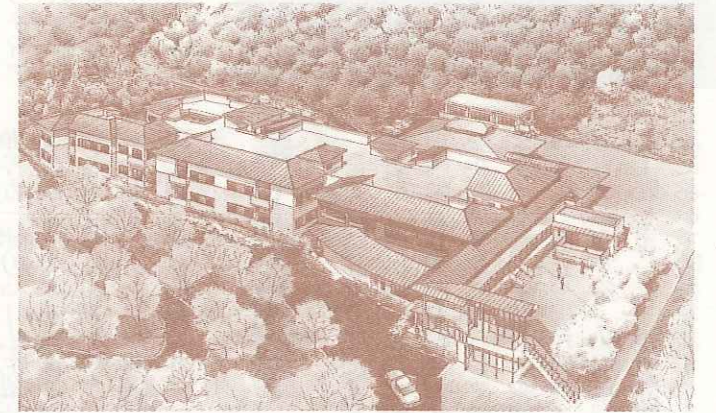
保育園ってどんなことしているのかな？公園へあそびに行つたついでに少し見てみようかな。と、どなたでも気軽に参加していただけます。日程は保育園前の掲示板や近所へ声かけしてお知らせしています。ぜひ一緒に楽しみましょう。

三島の郷 建て替え起工式

6月4日（土）三島の郷グラウンドにおいて、起工式を行いました。梅雨入り直後で天候の心配もしましたが、幸い汗ばむほどの陽気の中での実施となりました。

参加者は、地元の方々をはじめ、建設業者や設計会社、三島の郷からは仲間の会（利用者自治会）会長をはじめ、家族、職員出席のもと滞りなく式を執り行うことができました。

その後の直会（なおりい）においては上記関係者の方にご挨拶いただき、三島の郷改築にかかる期待と願いのこもったお言葉をいただき、何としてもこの改築を成功させるべく決意を新たにすることができました。



各施設

地域福祉事業の紹介

三島の郷

三島の郷は障害をお持ちの方の生活施設です。三島の郷が実施している地域の事業は、ショートステイ（短期入所）、相談支援事業、居宅介護事業、通所の生活介護事業のたけのこ、共同生活介護（ケアホーム）です。

相談支援事業と居宅介護事業は、真上町にある、「支援センターらいと」で行っています。地域にお住まいの障害をお持ちの方やご家族の相談をお受けし、福祉サービスの使い方をはじめいろいろな相談にのっています。居宅介護事業ではヘルパーの派遣を行い、外出での余暇の広がりや在宅で安心して生活するためのお手伝いを行っています。

たけのこには約20名の方が利用されており、アルミ缶の回収や軽作業を行っています。

ケアホームは現在5か所23名の方が利用されており、今後も増やしていくことを検討しています。



槻ノ木荘



地域に根ざした施設へ

槻ノ木荘は大きくは6つの地域事業を展開しています。今回は月3回、地域高齢者の方々が施設に食事に来られる「給食サービス」をご紹介します。

毎回それぞれご自宅まで迎えの車を出しますが、施設に着くまでの車中では盛り上がり、着いてからの昼食、その後のお茶の時間と笑い声の絶えることはありません。利用者と同じく誕生日も祝います。「みんなと会っておしゃべりするのが本当に楽しみ、そして槻ノ木荘の手料理は格別」「次回もまた槻ノ木荘で会いましょう」と開催日を心待ちにされている事業です。

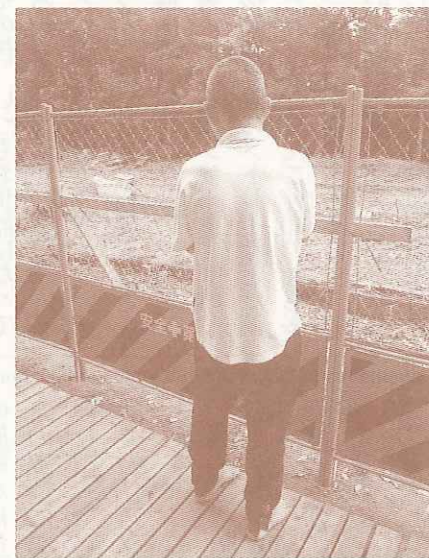
私たちはこれからも、地域で気軽に利用でき、頼りにされる施設を目指します。ちよつとしたお困り事でも、お気軽にご相談ください。

ワンジョット



なにができるのかな？

三島の郷



「あれ？僕の散歩コースにフェンスができてる…」

建て替え工事が本格的に始まった三島の郷、昨日までと違う風景にとまどう利用者。工事完成まで、しばらく不便な生活が続きますが、無事に工事が終わりますように。